

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書の訂正報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第4項

【提出先】 近畿財務局長

【提出日】 2023年5月2日

【四半期会計期間】 第75期第3四半期（自 2022年10月1日 至 2022年12月31日）

【会社名】 クリエイト株式会社

【英訳名】 CREATE CORPORATION

【代表者の役職氏名】 代表取締役 吉 成 隆 則

【本店の所在の場所】 大阪市西区阿波座一丁目13番15号

【電話番号】 06-6538-2333

【事務連絡者氏名】 取締役 管理本部長 五 十 嵐 昭 彦

【最寄りの連絡場所】 大阪市西区阿波座一丁目13番15号

【電話番号】 06-6538-2333

【事務連絡者氏名】 取締役 管理本部長 五 十 嵐 昭 彦

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

2023年2月6日に提出いたしました第75期第3四半期(自2022年10月1日至2022年12月31日)四半期報告書の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

これらの訂正により2023年2月6日に提出いたしました第75期第3四半期(自2022年10月1日至2022年12月31日)に係る四半期報告書の一部を訂正する必要が生じたので、金融商品取引法第24条の4の7第4項の規定に基づき、四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

なお、訂正後の四半期連結財務諸表については、太陽有限責任監査法人による四半期レビューを受けており、その四半期レビュー報告書を添付しております。

2 【訂正事項】

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

第2【事業の状況】

2【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

第4【経理の状況】

1【四半期連結財務諸表】

(1)【四半期連結貸借対照表】

(2)【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

【四半期連結包括利益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

【注記事項】

(セグメント情報等)

(企業結合)

(1株当たり情報)

3 【訂正箇所】

訂正箇所は____を付して表示しております。

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

【訂正前】

回次	第74期 第3四半期 連結累計期間	第75期 第3四半期 連結累計期間	第74期
会計期間	自 2021年4月1日 至 2021年12月31日	自 2022年4月1日 至 2022年12月31日	自 2021年4月1日 至 2022年3月31日
売上高 (千円)	23,456,059	25,845,014	31,525,655
経常利益 (千円)	184,492	503,850	329,459
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益 (千円)	99,120	355,152	180,795
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	80,711	329,003	170,463
純資産額 (千円)	4,278,267	4,633,218	4,368,019
総資産額 (千円)	16,959,715	18,645,021	15,580,765
1株当たり四半期(当期)純利益 金額 (円)	25.26	90.04	46.05
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額 (円)	-	-	-
自己資本比率 (%)	25.2	24.8	28.0

回次	第74期 第3四半期 連結会計期間	第75期 第3四半期 連結会計期間
会計期間	自 2021年10月1日 至 2021年12月31日	自 2022年10月1日 至 2022年12月31日
1株当たり四半期純利益金額 (円)	33.59	44.22

(注) (省略)

【訂正後】

回次	第74期 第3四半期 連結累計期間	第75期 第3四半期 連結累計期間	第74期
会計期間	自 2021年4月1日 至 2021年12月31日	自 2022年4月1日 至 2022年12月31日	自 2021年4月1日 至 2022年3月31日
売上高 (千円)	23,456,059	25,845,014	31,525,655
経常利益 (千円)	184,492	500,608	329,459
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益 (千円)	99,120	307,448	180,795
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	80,711	284,541	170,463
純資産額 (千円)	4,278,267	4,588,757	4,368,019
総資産額 (千円)	16,959,715	18,590,474	15,580,765
1株当たり四半期(当期)純利益 金額 (円)	25.26	77.94	46.05
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額 (円)	-	-	-
自己資本比率 (%)	25.2	24.7	28.0

回次	第74期 第3四半期 連結会計期間	第75期 第3四半期 連結会計期間
会計期間	自 2021年10月1日 至 2021年12月31日	自 2022年10月1日 至 2022年12月31日
1株当たり四半期純利益金額 (円)	33.59	32.15

(注) (省略)

第2 【事業の状況】

2 【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(1) 財政状態及び経営成績の状況

【訂正前】

経営成績

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は25,845百万円（前年同期比10.2%増）、営業利益は508百万円（前年同期比235.1%増）、経常利益は503百万円（前年同期比173.1%増）、法人税等考慮後の親会社株主に帰属する四半期純利益は355百万円（前年同期比258.3%増）となりました。

財政状態の分析

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて3,064百万円増加し、18,645百万円となりました。流動資産は2,797百万円増加し、流動資産合計で14,381百万円となりました。この主な要因は、電子記録債権が1,243百万円増加、商品及び製品が242百万円増加、受取手形及び売掛金が996百万円増加したこと等によるものです。固定資産は266百万円増加し、固定資産合計で4,263百万円となりました。その主な要因は、土地が328百万円増加したこと等によるものです。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べて2,799百万円増加し、14,011百万円となりました。流動負債は2,361百万円増加し、11,354百万円となりました。この主な要因は、短期借入金が1,400百万円増加、支払手形及び買掛金が556百万円増加したこと等によるものです。固定負債は437百万円増加し、2,657百万円となりました。その主な要因は、長期借入金が152百万円増加、役員退職慰労未払金が178百万円増加したこと等によるものです。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べて265百万円増加し、4,633百万円となりました。その主な要因は、利益剰余金が277百万円増加したこと等によるものです。

【訂正後】

経営成績

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は25,845百万円（前年同期比10.2%増）、営業利益は508百万円（前年同期比235.1%増）、経常利益は500百万円（前年同期比171.3%増）、法人税等考慮後の親会社株主に帰属する四半期純利益は307百万円（前年同期比210.2%増）となりました。

財政状態の分析

（資産）

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて3,009百万円増加し、18,590百万円となりました。流動資産は2,787百万円増加し、流動資産合計で14,371百万円となりました。この主な要因は、電子記録債権が1,243百万円増加、商品及び製品が242百万円増加、受取手形及び売掛金が996百万円増加したこと等によるものです。固定資産は222百万円増加し、固定資産合計で4,218百万円となりました。その主な要因は、土地が122百万円増加したこと等によるものです。

（負債）

当第3四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べて2,788百万円増加し、14,001百万円となりました。流動負債は2,361百万円増加し、11,354百万円となりました。この主な要因は、短期借入金が1,400百万円増加、支払手形及び買掛金が556百万円増加したこと等によるものです。固定負債は427百万円増加し、2,647百万円となりました。その主な要因は、長期借入金が152百万円増加、役員退職慰労未払金が178百万円増加したこと等によるものです。

（純資産）

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べて220百万円増加し、4,588百万円となりました。その主な要因は、利益剰余金が229百万円増加したこと等によるものです。

第4 【経理の状況】

【訂正前】

2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第3四半期連結会計期間(2022年10月1日から2022年12月31日まで)及び第3四半期連結累計期間(2022年4月1日から2022年12月31日まで)に係る四半期連結財務諸表について、太陽有限責任監査法人による四半期レビューを受けております。

【訂正後】

2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第3四半期連結会計期間(2022年10月1日から2022年12月31日まで)及び第3四半期連結累計期間(2022年4月1日から2022年12月31日まで)に係る四半期連結財務諸表について、太陽有限責任監査法人による四半期レビューを受けております。

なお、金融商品取引法第24条の4の7第4項の規定に基づき、四半期報告書の訂正報告書を提出しておりますが、訂正後の四半期連結財務諸表について、太陽有限責任監査法人による四半期レビューを受けております。

1 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

【訂正前】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,242,346	1,474,007
受取手形及び売掛金	4,947,799	² 5,944,242
電子記録債権	2,339,081	² 3,582,388
商品及び製品	2,352,133	2,595,090
仕掛品	278,626	231,881
原材料及び貯蔵品	266,042	238,232
その他	185,037	<u>343,358</u>
貸倒引当金	27,136	27,404
流動資産合計	11,583,930	<u>14,381,797</u>
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	391,351	432,389
機械装置及び運搬具（純額）	19,224	38,966
土地	1,576,016	<u>1,904,087</u>
リース資産（純額）	12,248	51,089
その他（純額）	28,069	22,999
有形固定資産合計	2,026,910	<u>2,449,532</u>
無形固定資産		
リース資産	18,365	25,962
その他	53,958	41,753
無形固定資産合計	72,324	<u>67,716</u>
投資その他の資産		
投資有価証券	151,936	138,957
繰延税金資産	475,896	<u>333,800</u>
その他	1,349,418	<u>1,341,429</u>
貸倒引当金	79,650	68,212
投資その他の資産合計	1,897,600	<u>1,745,974</u>
固定資産合計	3,996,834	<u>4,263,223</u>
資産合計	15,580,765	<u>18,645,021</u>

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,774,769	3,331,554
電子記録債務	4,541,865	4,862,259
短期借入金	-	1,400,000
1年内返済予定の長期借入金	637,449	639,569
リース債務	19,732	36,575
未払法人税等	211,306	46,485
賞与引当金	171,686	314,549
役員賞与引当金	-	42,320
その他	635,673	680,728
流動負債合計	8,992,482	11,354,043
固定負債		
長期借入金	1,042,522	1,194,729
リース債務	19,046	51,969
役員退職慰労引当金	29,381	23,188
退職給付に係る負債	905,012	914,430
資産除去債務	6,770	43,344
繰延税金負債	-	10,085
役員退職慰労未払金	48,300	226,800
その他	169,229	193,212
固定負債合計	2,220,262	2,657,758
負債合計	11,212,745	14,011,802
純資産の部		
株主資本		
資本金	646,494	646,494
資本剰余金	806,127	807,062
利益剰余金	2,884,255	3,161,711
自己株式	21,156	8,199
株主資本合計	4,315,719	4,607,068
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	56,678	50,203
繰延ヘッジ損益	9,878	12,048
為替換算調整勘定	2,766	3,242
退職給付に係る調整累計額	11,490	8,761
その他の包括利益累計額合計	52,299	26,150
純資産合計	4,368,019	4,633,218
負債純資産合計	15,580,765	18,645,021

【訂正後】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,242,346	1,474,007
受取手形及び売掛金	4,947,799	² 5,944,242
電子記録債権	2,339,081	² 3,582,388
商品及び製品	2,352,133	2,595,090
仕掛品	278,626	231,881
原材料及び貯蔵品	266,042	238,232
その他	185,037	333,116
貸倒引当金	27,136	27,404
流動資産合計	11,583,930	14,371,555
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	391,351	432,389
機械装置及び運搬具（純額）	19,224	38,966
土地	1,576,016	1,698,916
リース資産（純額）	12,248	51,089
その他（純額）	28,069	22,999
有形固定資産合計	2,026,910	2,244,361
無形固定資産		
のれん	-	97,968
リース資産	18,365	25,962
その他	53,958	41,753
無形固定資産合計	72,324	165,685
投資その他の資産		
投資有価証券	151,936	138,957
繰延税金資産	475,896	386,455
その他	1,349,418	1,351,671
貸倒引当金	79,650	68,212
投資その他の資産合計	1,897,600	1,808,872
固定資産合計	3,996,834	4,218,919
資産合計	15,580,765	18,590,474

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,774,769	3,331,554
電子記録債務	4,541,865	4,862,259
短期借入金	-	1,400,000
1年内返済予定の長期借入金	637,449	639,569
リース債務	19,732	36,575
未払法人税等	211,306	46,485
賞与引当金	171,686	314,549
役員賞与引当金	-	42,320
その他	635,673	680,728
流動負債合計	8,992,482	11,354,043
固定負債		
長期借入金	1,042,522	1,194,729
リース債務	19,046	51,969
役員退職慰労引当金	29,381	23,188
退職給付に係る負債	905,012	914,430
資産除去債務	6,770	43,344
役員退職慰労未払金	48,300	226,800
その他	169,229	193,212
固定負債合計	2,220,262	2,647,673
負債合計	11,212,745	14,001,716
純資産の部		
株主資本		
資本金	646,494	646,494
資本剰余金	806,127	807,062
利益剰余金	2,884,255	3,114,008
自己株式	21,156	8,199
株主資本合計	4,315,719	4,559,364
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	56,678	50,203
繰延ヘッジ損益	9,878	12,048
為替換算調整勘定	2,766	-
退職給付に係る調整累計額	11,490	8,761
その他の包括利益累計額合計	52,299	29,392
純資産合計	4,368,019	4,588,757
負債純資産合計	15,580,765	18,590,474

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

【訂正前】

	(単位：千円)	
	前第3四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)
売上高	23,456,059	25,845,014
売上原価	19,366,619	20,981,327
売上総利益	4,089,440	4,863,687
販売費及び一般管理費	3,937,620	4,354,932
営業利益	151,819	508,755
営業外収益		
受取利息	692	92
受取配当金	3,472	3,319
不動産賃貸料	43,966	37,616
助成金収入	9,796	2,422
その他	35,538	30,461
営業外収益合計	93,466	73,912
営業外費用		
支払利息	9,912	10,134
手形売却損	8,861	9,089
不動産賃貸原価	31,772	24,622
その他	10,248	34,970
営業外費用合計	60,794	78,817
経常利益	184,492	503,850
特別利益		
投資有価証券売却益	5,977	-
事業整理損失引当金戻入益	9,259	-
子会社清算益	-	18,682
負ののれん発生益	-	44,461
特別利益合計	15,237	63,144
特別損失		
投資有価証券売却損	-	2,027
特別損失合計	-	2,027
税金等調整前四半期純利益	199,729	564,967
法人税等	100,609	209,815
四半期純利益	99,120	355,152
親会社株主に帰属する四半期純利益	99,120	355,152

【訂正後】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)
売上高	23,456,059	25,845,014
売上原価	19,366,619	20,981,327
売上総利益	4,089,440	4,863,687
販売費及び一般管理費	3,937,620	4,354,932
営業利益	151,819	508,755
営業外収益		
受取利息	692	92
受取配当金	3,472	3,319
不動産賃貸料	43,966	37,616
助成金収入	9,796	2,422
その他	35,538	30,461
営業外収益合計	93,466	73,912
営業外費用		
支払利息	9,912	10,134
手形売却損	8,861	9,089
不動産賃貸原価	31,772	24,622
その他	10,248	38,212
営業外費用合計	60,794	82,059
経常利益	184,492	500,608
特別利益		
投資有価証券売却益	5,977	-
事業整理損失引当金戻入益	9,259	-
子会社清算益	-	18,682
特別利益合計	15,237	18,682
特別損失		
投資有価証券売却損	-	2,027
特別損失合計	-	2,027
税金等調整前四半期純利益	199,729	517,264
法人税等	100,609	209,815
四半期純利益	99,120	307,448
親会社株主に帰属する四半期純利益	99,120	307,448

【四半期連結包括利益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

【訂正前】

	(単位：千円)	
	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	99,120	355,152
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7,435	6,475
繰延ヘッジ損益	1,580	21,926
為替換算調整勘定	14,899	475
退職給付に係る調整額	5,507	2,728
その他の包括利益合計	18,408	26,148
四半期包括利益	80,711	329,003
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	80,711	329,003
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

【訂正後】

	(単位：千円)	
	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	99,120	307,448
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7,435	6,475
繰延ヘッジ損益	1,580	21,926
為替換算調整勘定	14,899	2,766
退職給付に係る調整額	5,507	2,728
その他の包括利益合計	18,408	22,906
四半期包括利益	80,711	284,541
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	80,711	284,541
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

【注記事項】

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

【訂正前】

当第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
(重要な負ののれん発生益)

当第3四半期連結累計期間において、株式会社ハネイシの全株式を取得し連結子会社としたことにより、負ののれん発生益を44,461千円計上しております。なお、負ののれん発生益は特別利益に計上しているため、報告セグメントには配分しておりません。

【訂正後】

当第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
(のれんの金額の重要な変動)

当第3四半期連結累計期間において、株式会社ハネイシの全株式を取得し連結子会社としたことにより、「その他」セグメントにおいてのれんを97,968千円計上しております。

(企業結合等関係)

取得による企業結合

【訂正前】

5. 負ののれん発生益の金額及び発生原因

(1) 負ののれん発生益の金額 44,461千円

(2) 発生原因

取得原価が企業結合時における時価純資産額を下回ったため、その差額を負ののれん発生益として認識しております。

6. 企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内容

流動資産 458,607千円

固定資産 426,987

資産合計 885,594

流動負債 72,970

固定負債 218,162

負債合計 291,133

【訂正後】

5. 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

(1) のれんの金額 97,968千円

(2) 発生原因

主として今後の事業展開によって期待される将来の超過収益力から発生したものであります。

(3) 償却方法及び償却期間

その効果が発現すると見積もられる期間(10年)で均等償却することとしております。

6. 企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内容

流動資産 448,365千円

固定資産 284,438

資産合計 732,803

流動負債 72,970

固定負債 207,802

負債合計 280,772

(1株当たり情報)

【訂正前】

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
1株当たり四半期純利益金額	25円26銭	90円04銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益金額 (千円)	99,120	355,152
普通株主に帰属しない金額	-	-
普通株式に係る親会社株主に帰属する四半期純利益金額 (千円)	99,120	355,152
普通株式の期中平均株式数 (株)	3,923,978	3,944,576

(注) (省略)

【訂正後】

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
1株当たり四半期純利益金額	25円26銭	77円94銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益金額 (千円)	99,120	307,448
普通株主に帰属しない金額	-	-
普通株式に係る親会社株主に帰属する四半期純利益金額 (千円)	99,120	307,448
普通株式の期中平均株式数 (株)	3,923,978	3,944,576

(注) (省略)

独立監査人の四半期レビュー報告書

2023年5月1日

クリエイト株式会社
取締役会 御中

太陽有限責任監査法人

大阪事務所

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 児 玉 秀 康 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 高 田 充 規 印

監査人の結論

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられているクリエイト株式会社の2022年4月1日から2023年3月31日までの連結会計年度の第3四半期連結会計期間（2022年10月1日から2022年12月31日まで）及び第3四半期連結累計期間（2022年4月1日から2022年12月31日まで）に係る訂正後の四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、クリエイト株式会社及び連結子会社の2022年12月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する第3四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項が全ての重要な点において認められなかった。

監査人の結論の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。四半期レビューの基準における当監査法人の責任は、「四半期連結財務諸表の四半期レビューにおける監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、会社及び連結子会社から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

その他の事項

四半期報告書の訂正報告書の提出理由に記載されているとおり、会社は、四半期連結財務諸表を訂正している。なお、当監査法人は、訂正前の四半期連結財務諸表に対して2023年2月3日に四半期レビュー報告書を提出しているが、当該訂正に伴い、訂正後の四半期連結財務諸表に対して本四半期レビュー報告書を提出する。

四半期連結財務諸表に対する経営者及び監査等委員会の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

四半期連結財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき四半期連結財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監査等委員会の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における取締役の職務の執行を監視することにある。

四半期連結財務諸表の四半期レビューにおける監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した四半期レビューに基づいて、四半期レビュー報告書において独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に従って、四半期レビューの過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対する質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続を実施する。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

- ・ 継続企業の前提に関する事項について、重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められると判断した場合には、入手した証拠に基づき、四半期連結財務諸表において、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、適正に表示されていないと信じさせる事項が認められないかどうか結論付ける。また、継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、四半期レビュー報告書において四半期連結財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する四半期連結財務諸表の注記事項が適切でない場合は、四半期連結財務諸表に対して限定付結論又は否定的結論を表明することが求められている。監査人の結論は、四半期レビュー報告書日までに入手した証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、企業は継続企業として存続できなくなる可能性がある。

- ・ 四半期連結財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠していないと信じさせる事項が認められないかどうかとともに、関連する注記事項を含めた四半期連結財務諸表の表示、構成及び内容、並びに四半期連結財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示していないと信じさせる事項が認められないかどうかを評価する。

- ・ 四半期連結財務諸表に対する結論を表明するために、会社及び連結子会社の財務情報に関する証拠を入手する。監査人は、四半期連結財務諸表の四半期レビューに関する指示、監督及び実施に関して責任がある。監査人は、単独で監査人の結論に対して責任を負う。

監査人は、監査等委員会に対して、計画した四半期レビューの範囲とその実施時期、四半期レビュー上の重要な発見事項について報告を行う。

監査人は、監査等委員会に対して、独立性についての我が国における職業倫理に関する規定を遵守したこと、並びに監査人の独立性に影響を与えると合理的に考えられる事項、及び阻害要因を除去又は軽減するためにセーフガードを講じている場合はその内容について報告を行う。

利害関係

会社及び連結子会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1. 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2. XBRLデータは四半期レビューの対象には含まれていません。